

「指導の評価の年間計画」(シラバス)

教科	情報	科目	社会と情報	学年	2	単位数	2	教材名	【教科書】 新・社会と情報 日本文教出版 【副教材】 新・社会と情報 情報のノート 日本文教出版
----	----	----	-------	----	---	-----	---	-----	-----------------------------------------------------

1. 学習の到達目標

- (1) 情報化が社会に及ぼす影響や課題について理解し、情報社会に積極的に参画する態度を身につける。
- (2) メディアの特性を踏まえ、情報を適切に収集・処理し、信憑性を判断したうえで、責任をもって発信する力を身につける。
- (3) 情報機器や情報通信ネットワークを活用し、他者とコミュニケーションをとりながら協働して問題を解決する力を身につける。
- (4) 情報機器や情報通信ネットワークのしくみを理解し、進展する情報社会に対応する基礎的な知識を習得する。

2. 評価の方法

(1) 評価の観点

ア. 関心・意欲・態度	イ. 思考・判断・表現	ウ. 技能	エ. 知識・理解
情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響や課題について関心をもち、他者を尊重し、情報社会の一員として積極的に参画する態度を身につけている。	目的をもって情報を収集・分析し、論理的に思考することができるとともに、情報の発信時には、情報モラル等の観点も含め、適切な判断ができる。	情報機器や情報通信ネットワークを活用し、状況に応じてメディアとコミュニケーション手段を効果的に使い分けながら、問題解決等に取り組むことができる。	情報機器や情報通信ネットワークを適切に活用する知識を身につけるとともに、情報および情報技術の社会的意義や役割について理解している。

(2) 評価の方法

- ・ 学習成績の評価は、教科・科目の目標に照らして、次の資料に基づいて総合的に行う。
 - ① 考査 ② 研究物 ③ レポート ④ 宿題 ⑤ 制作物及び実技 ⑥ 平素の学習に対する関心・意欲・態度
- ・ 1、2学期の評価は100点法を用い、学年末において5段階評価を用いる。
- ・ 評価は、目標に照らして適正になるようにし、平均点は各学期65点を標準とする。詳細は本校内規を参照。
- ・ 考査は、定期考査、実力考査、繰り上げ考査、臨時考査を行い、不受験者の扱いについては、内規に準ずる。

3. 年間学習指導計画及び評価方法等

月	単元	学習内容	評価方法	
4月	序章 第1章	「社会と情報」とは 情報社会に生きるわたしたち	①「情報」とは何かを考える。 ②「社会と情報」での学習に見通しを持つ。	・行動観察 ・ワークシート
			①コミュニケーション手段の発達について理解する。 ②インターネット上のコミュニケーションサービスについて知る。	・ワークシート ・ワークシート
5月			SNSの特徴と利用上の注意点を理解する。	・ワークシート
			インターネット上のコミュニケーションの特性と注意点を理解する。	・ワークシート
			③情報の信憑性を判断する方法を理解する。	・ワークシート ・ペーパーテスト
			メディア・リテラシーとは何かを考える。	・ワークシート
			④情報漏洩やマルウェア被害を防ぐ方法を知る。	・ワークシート
			⑤サイバー犯罪の特徴と防止策を理解する。	・行動観察 ・ワークシート
			⑥知的財産権とその保護の目的を理解する。 ⑦著作物の取り扱い方について理解する。	・ワークシート ・ワークシート

「指導の評価の年間計画」(シラバス)

			⑧個人情報、プライバシー、肖像権を知る。	・ワークシート		
6~7月	第2章	情報社会とデジタル技術	①情報を数値であらわす考え方を理解する。	・ワークシート		
				②情報量の単位について理解する。	・ワークシート	
				③アナログとデジタルの違いを理解する。	・ワークシート ・ペーパーテスト	
9月				④コンピュータでの文字の扱いを理解する。	・ワークシート	
				⑤デジタル技術の関連を理解する。	・行動観察	
				⑥音のデジタル化のしくみを理解する。	・ワークシート	
				⑦画像のデジタル化のしくみを理解する。	・ワークシート	
				⑧画像のファイル形式について理解する。	・ワークシート	
				ファイルサイズや圧縮率の計算方法を知る。	・ワークシート	
				圧縮のしくみや考え方を知る。	・ワークシート	
10月			⑨インターネットプロトコルを理解する。	・ワークシート		
			⑩WWWと電子メールのしくみを理解する。	・ワークシート		
			プロトコルの階層構造、TCPとUDPの違いについて知る。	・ワークシート ・ペーパーテスト		
			コンピュータネットワークの構成を知る。	・ワークシート		
11~12月	第3章	情報社会と情報システム	①情報システムと社会のつながりを理解する。	・ワークシート		
				モデル化とシミュレーションの考え方を利用する方法を知る。	・ワークシート ・実習成果物	
				②情報システムの具体例について知る。	・ワークシート	
				③企業による個人情報の活用例を知る。	・ワークシート	
				ビッグデータの可能性について知る。	・ワークシート	
				通信の暗号化について知る。	・ワークシート	
				④情報セキュリティや安全設計の考え方について理解する。	・ワークシート ・ペーパーテスト	
				⑤コンテンツ産業の多様性を理解する。	・ワークシート	
				⑥情報社会を支える職業や、ものづくりと情報技術との関連を理解する。	・行動観察 ・ワークシート	
				アルゴリズムとプログラミングを知る。	・ワークシート	
1月	終章	情報社会と問題解決	①情報格差についての問題意識を持つ。	・ペーパーテスト		
				②テクノストレスやインターネット依存に対する問題意識を持つ。	・行動観察 ・ペーパーテスト	
				③問題とは何かを知り、基本的な問題解決の流れについて理解する。	・行動観察 ・ワークシート	
				④アイデアを広げる方法について理解する。	・実習成果物	
				⑤問題の明確化の流れを理解する。	・実習成果物	
				⑥解決策の検討の流れを理解する。	・実習成果物	
				⑦アンケート調査の方法を、実施時に考慮すべきことを含めて考える。	・ワークシート ・実習成果物	
2~3月						